

# カンナワのわ



発行：大分大学工学部  
建築・都市計画研究室  
平成19年1月18日実施分

## 第3回鉄輪温泉地区湯けむり景観まちづくり計画 座談会



大分大学で作成した鉄輪温泉地区のまちなみCGです。

平成18年1月18日(木)に、鉄輪温泉地区の皆さんにご協力頂き、第3回目の「湯けむり座談会」が行われました。今回も、大分大学工学部建築・都市計画研究室の学生も15名程度参加して、住民の方と一緒に、まちなみはこれからどのようなになったらよいのか?等を、3つのグループに分かれて、楽しく真剣に話し合いました。

今回の第3回湯けむり座談会では、これまで開催したまち歩きや座談会で住民の方から頂いたご意見を踏まえて、鉄輪温泉地区の「将来」のイメージを映像や写真でお示しました。そして、実際に将来の様子を目で見ながら、今しなければならぬことは何か?等、更に住民の皆さんと相談し、話を深めました。次回は、今年度のまとめとして、鉄輪温泉地区の湯けむり景観まちづくりの「方針」を示したいと思えます。今回参加できなかった方も、是非ご参加下さい!

- まち歩き**  
町並みチェック  
=終了=
- 座談会**  
気になる点の再確認  
アンケート中間報告  
=終了=
- 座談会**  
将来像を画像で検討  
**1月18日(木)**
- 座談会**  
今年度のまとめ  
**2月14日予定**

これまでの湯けむり座談会では、鉄輪全体のまちづくりのコンセプトや古い建物を管理運営する自主的な取り組みが必要といった「まちづくり」についてのご意見や、空き地に何が建つか不安...高さ規制が必要では?という「建物高さ」についてのご意見や要望、家の前を片付けたり積極的に緑化する等、個人でもできる範囲で通りの雰囲気づくりに寄与したらどうか、看板は鉄輪らしいものに、等「まちなみ」に関するご意見を多く頂きました。そこで今回は、その中から建物高さやまちなみについて、地図をみながら話し合いました。



今の鉄輪の風景

現在の規制(土地利用や建物の建て方のルール)のままだと...  
大きな空き地ができた場合には  
下の写真のような鉄輪になってしまう  
かもしれない。どうしたらよいのか??



将来の鉄輪の風景!?

鉄輪温泉地区 大切にしたい 創造したい

# 湯治場の風情!!

### A グループ



### 3つのグループで話し合い

- 宿泊ゾーン**  
高さの規制と壁面後退(通り沿いより少し後ろに)必要。壁面後退してできた空間を緑化する。お店の種類で看板を分ける。
- 高層建物ゾーン**  
高すぎる建物は駄目。現状の建物以上の高さは×。
- 美しい自然を守るゾーン**  
今ある緑を大切に、これ以上減らないようにする。

の範囲  
鉄輪温泉地区は、一体的に考えるべき。



### B グループ



「建物高さ」について  
いでゆ坂、みゆき坂沿いは3階くらいにしてほしい。湯治場らしく、全体的に低くした方がよい。高さの基準は「湯けむりが見える高さ」にするべき。

「まちなみ」について  
これからは、鉄輪全体のコンセプトが重要...  
「下駄の音が似合うまちづくり」  
構造はコンクリートでも木造でも良いので和風に。電飾看板や色は規制するべき。通り沿いは重要。



### C グループ



- 守りたいゾーン**  
高い建物が建つと路地が無くなる可能性がある。高い建物が建つと朝日が感じにくい。宿泊客の朝の散策。湯けむりが見える高さの規制を。2~3階、4階も良い?他の通りもいでゆ坂・みゆき坂と同じ雰囲気にするべき。
- 施設ゾーン**  
17時以降人通りがなく寂しい。温泉施設を使って人通りを。

#### 現状ゾーン

既に高い建物が建っている。これ以上高い建物が建たないようにしたい。

コメントは学生の意見も含まれています。またご紹介したコメントは頂いた意見のごく一部です。他にも沢山のお話を聞かせて頂きました。

次回の座談会は...

**2月14日(水) 13:30~** みらい信用金庫鉄輪支店で行います。  
**! 多くの方々のご参加をお待ちしています!**